

おがま

No.10 2021.2.24 wed.

令和2年度のまとめです。

最も短い3学期も、すでに2月が逃げていきそうです。まもなく2月が終われば、3月は登校日数にして、なんと13日間…。やはり、あっという間です。

2月の校長講話では、主に「そうじ」「6年生の雪かき」「スケートクラブ」のお話がありました。今回はこのなかから「そうじ」のお話をご紹介します。

・・・・・・・・・・

2月は28日までで、11日は建国記念の日、23日は天皇誕生日というお休みがあります。短い月ですね。3学期の登校日数は残り半分となりました。

さて、今日はクイズを出します。次の場所はどこでしょう？ ヒントを3つ出します。

ヒント① とても楽しい場所。いろんなアトラクションがあります。

ヒント② 男の子と女の子のねずみがいます。

ヒント③ 千葉県にあるのに「東京〇〇」と呼ばれます。

答えは「ディズニーランド、ディズニーシー」です。二つをあわせて「ディズニーリゾート」とも言い、毎年3000万人もの人が訪れるそうです。どうしてこんなに人気があるのでしょうか。

ミッキーやミニーをはじめとしたかわいいキャラクター、いろいろな乗り物にアトラクション…。普段は味わえない夢のような世界。そんなディズニーリゾートは、お客様に夢と感動をプレゼントすることを大事にしているといいます。そして、とくに大切にしているお仕事がある

あるそうです。そのお仕事の名前を「カストーディアル」といいます。何をしてお仕事なのでしょう？ 当ててみてください。

- ① ショーやパレードで踊るお仕事。
- ② アトラクションを案内するお仕事。
- ③ おそうじをするお仕事。

正解は、③のおそうじをするお仕事です。このカストーディアルがディズニーリゾートの主役のお仕事なのです。いちばん気を遣っていることは、ごみ一つないきれいな場所で楽しんでいただくこと。汚い場所では夢や感動も冷めてしまいます。ほうきとちりとりをもって颯爽と歩き、ごみを見つけるとサッときれいにする…。夜のうちにおそうじをする「ナイトカストーディアル」というお仕事もあり、お客様が帰ったあとに徹底的におそうじをするそうです。

ディズニーリゾートにかぎらず、きれいな場所で過ごせるのは気持ちがいいですね。南相木小学校はできてから30数年が経ちますが、きれいだなと思います。どうしてでしょう。カストーディアルの妖精さんが出てきてきれいにしてくれているのでしょうか…。違いますよね。みなさんがきれいにおそうじをしてくれているからに他なりません。ありがとうございます。

校長室には、毎日6年生がおそうじに来て、とってもきれいにしてくれています。1年生は1階の廊下を一生懸命にぞうきんがけしてくれています。他の学年のみなさんもがんばって学校をきれいにしてくれていますね。「汚くてちょっとやだな」と思う所を見つけてきれいにできる姿がすばらしいと思います。それができる人は、きっと自分の心も磨けている人に違いありません。この学校には、そんな人がたくさんいるのです。

以前お話した「言葉づかい」「挨拶」に加え、残りの3学期は「おそうじ」もがんばってください。㊦



↑ 小学校の「そうじのきまり」。

非違行為防止研修。

小 学校では年間を通じて、職員が継続的に非違行為防止研修をおこなっています。非違行為・違法行為によって子どもたちや保護者の皆様からの信頼を失うようなことは、あってはならないことです。

研修の内容は、飲酒運転根絶、わいせつ行為やハラスメント行為の根絶、交通事故防止、体罰根絶等、多岐にわたりますが、職員一同コンプライアンス意識を高く持ち続けられるよう、これからも研修の機会を大切にしていきたいと考えています。㊦

各種相談に係る窓口を設置。

学 校では、以前よりいろいろなご心配にかかわる相談窓口を継続して設置しています。保健室を基本の窓口としていますが、ご相談がありましたらもちろんどの職員にお伝えいただいてもかまいません。

いじめや体罰をはじめとして、セクシャルハラスメント等その他どのようなご相談でも、お声がけください。学校が開いている時間帯でしたら、いつでも大丈夫です。㊦

アルミ缶の回収が終了。

児 童会のアルミ缶回収にご協力くださり、ありがとうございました。今年度は感染症防止の観点から回収を開始するのが夏になってしまいましたが、保護者の皆様、地域の皆様のおかげでたくさんのアルミ缶が集まりました。

村内放送でも児童会長からの発表がありましたが、12,650 円の収益がありました。そのうちの 12,000 円を児童会から村に寄付させていただく予定です。おかげさまでもちまして、今年度の回収は 2/26 (金) にて終了させていただきます。

ご協力を本当にありがとうございました。㊦

児童総会がありました。

令 和 2 年度の児童会 (現 6 年生) から令和 3 年度の児童会 (現 5 年生) へのバトンタッチの時期になりました。感染症対策の関係で活動に制約が加わるなか、6 年生はいろいろな工夫をしな

から児童会活動を展開してくれました。児童会での集会や運動会の児童会種目などで、3 密を回避するような配慮をしてくれていました。その児童会も、いよいよ新しい学年にリレーされます。

2/18 (木) には児童総会が開かれました。1 学期の児童総会は臨時休校のためおこなうことができずでしたので、今年度最初で最後の総会ということになります。6 年生は初めての総会ということを感じさせないほどに堂々と活動報告をしてくれました。6 年生の皆さん、一年間ありがとうございました。

5 年生の新体制に引き継がれた児童会のこれからも期待がふくらみます。㊦



↑ 2～6 年生が、今年度の児童会活動をふりかえる。

プログラミング学習。

全 国で必修化されたプログラミング学習。どの教科で実施するかは学校の編成に任せられています。本校では、まず 5 年生の算数と 6 年生の理科で取り入れてみました。文部科学省が進める GIGA スクール構想による一人一台タブレット端末も使い、子どもたちの理解に役立っています。5 年算数では、正多角形の作図のためにプログラミングを活用し、子どもたちが外角のきまりを見つけだしていききました。6 年理科では、電流の学習でセンサーの感度と電流の流し方の設定を工夫しながら装置をつくりあげていく学習でした。試行錯誤しながら自分のねらいに迫る過程がプログラミング学習の楽しさですね。㊦

↓ 一人ずつ自分のタブレット端末を使いながらの学習。

